価値創造プロセス

OKIは「社会の大丈夫をつくっていく。」企業として、これまで培ってきた強みを活用し、「安心・便利な社会インフラ」「地球環境の保全」「働きがいと生産性向上」における社会課題の解決に取り組んでいき、サステナブルな社会の実現と企業価値の向上を目指します。

経営資源

財務資本
資産合計
4,234億円
▶P.55

知的資本
研究開発費
125億円
▶P.54

自然資本
エネルギー使用量
354,000MWh
▶P.52

製造資本
設備投資額
160億円
▶P.54

人的資本
連結従業員数
14,439名
▶P.52

社会・関係資本
・顧客との長期安定的な関係
・拠点所在地域との良好な関係

培ってきた強み

つなぐ力
とめない力
つくる力
タフネス
▶P.22

※2023年度実績もしくは2024年3月末現在

事業活動

マテリアリティ　社会課題を解決するモノ、コトの実現

将来事業

「高度遠隔運用」「物流」「ヘルスケア・医療」「CFB」 ▶P.21

成長事業

パブリックソリューション
交通、防災、防衛などミッションクリティカルなシステムソリューションとエッジからバックボーンに至るネットワークを提供 ▶P.13

EMS
設計から製造、信頼性試験までワンストップでモノづくり総合サービスを提供 ▶P.15

安定化事業

エンタープライズソリューション
メカトロ製品の製造・販売、工事・保守により労働力不足解消と業務効率化を実現するソリューション・サービスを提供 ▶P.17

コンポーネントプロダクツ
センシング、AI、通信、出力をカバーするエッジプロダクツを提供 ▶P.19

成長ドライバー

イノベーション ▶P.23
グローバル ▶P.24
事業ポートフォリオの変革

将来人材の獲得・育成 ▶P.25

マテリアリティ　価値を創出し続ける企業文化への変革 ▶P.27

マテリアリティ　事業活動を通じた環境負荷低減 ▶P.27

マテリアリティ　持続的成長を支える経営基盤強化 ▶P.27

アウトカム

社会の大丈夫をつくっていく。

2031年 OKI創業 150周年

安心・便利な社会インフラ
地球環境の保全
働きがいと生産性向上